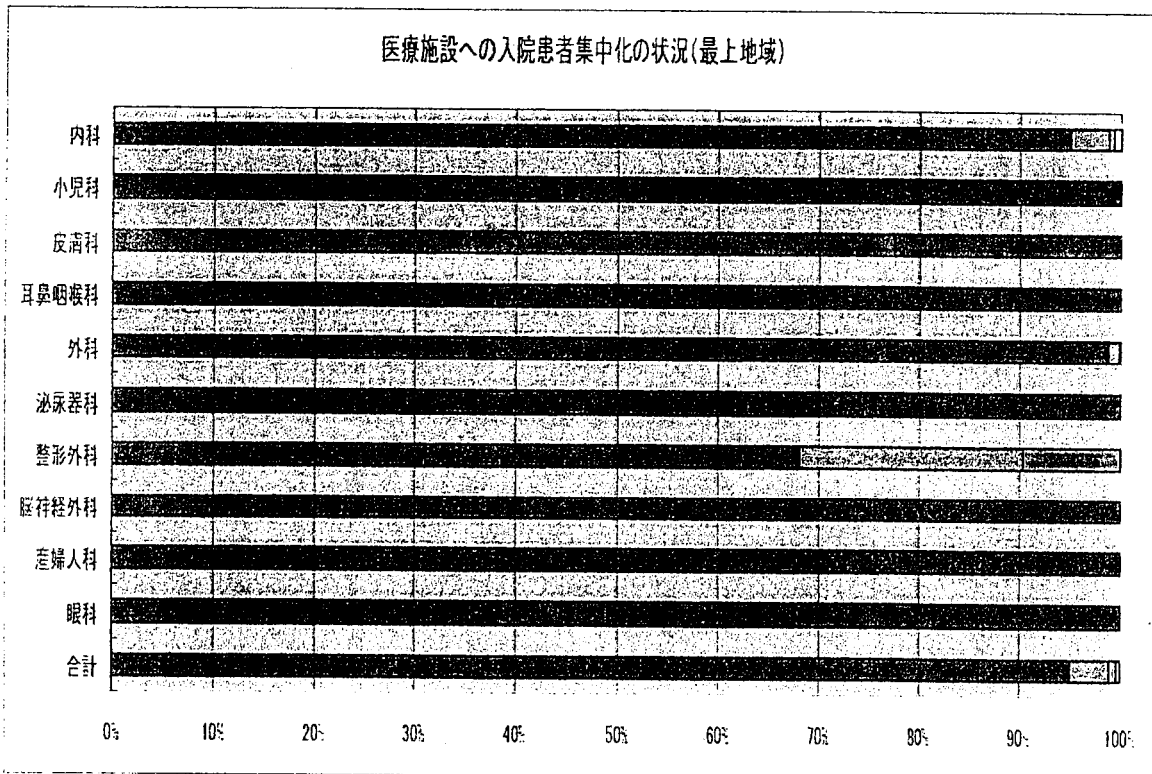
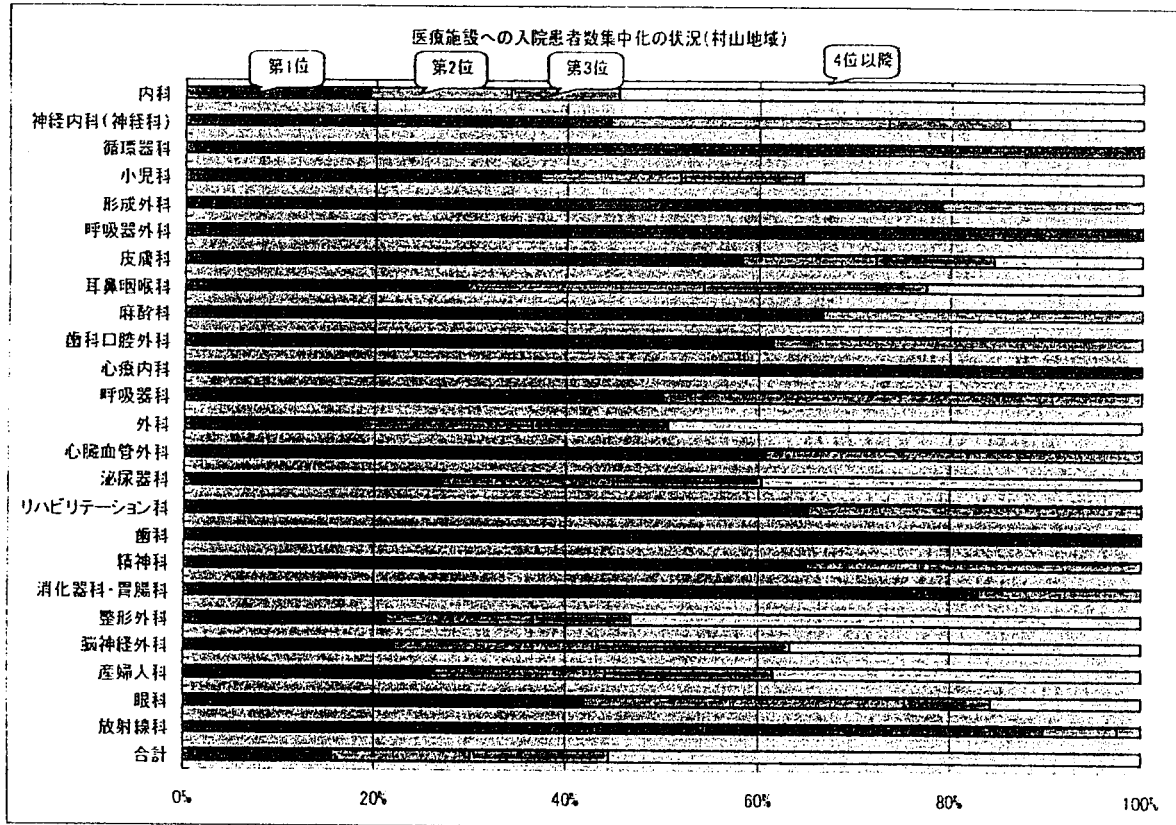
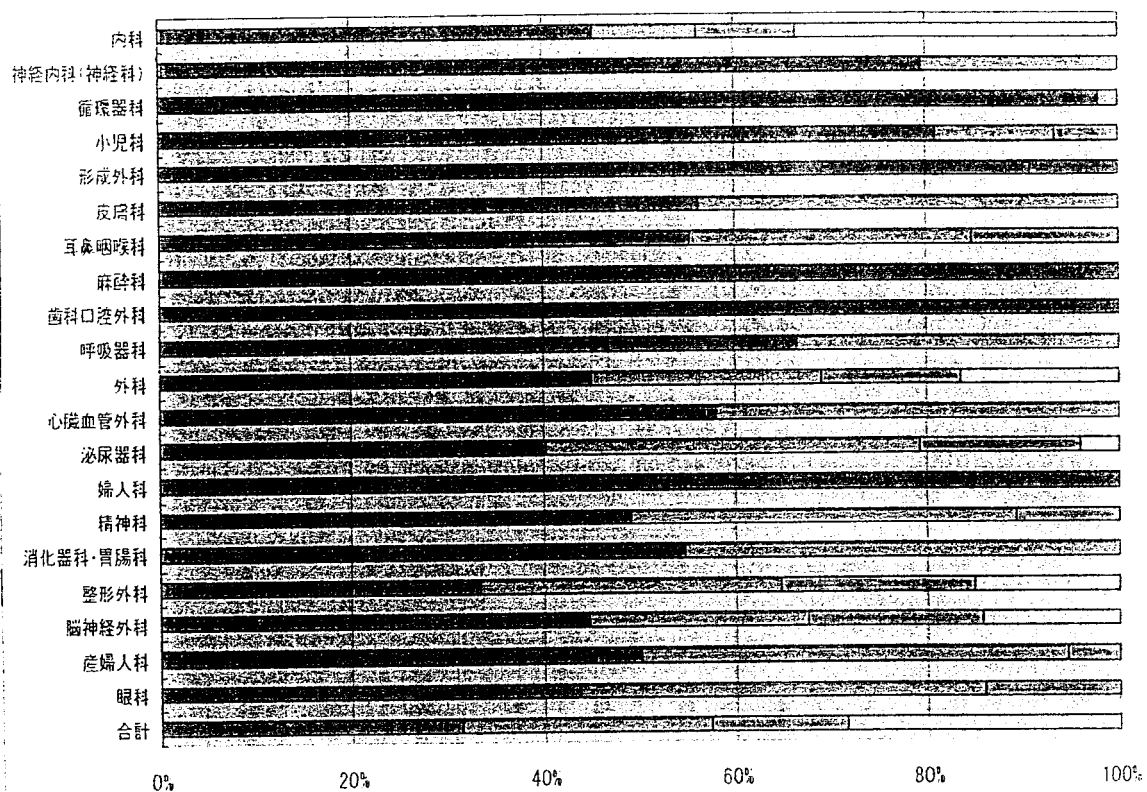


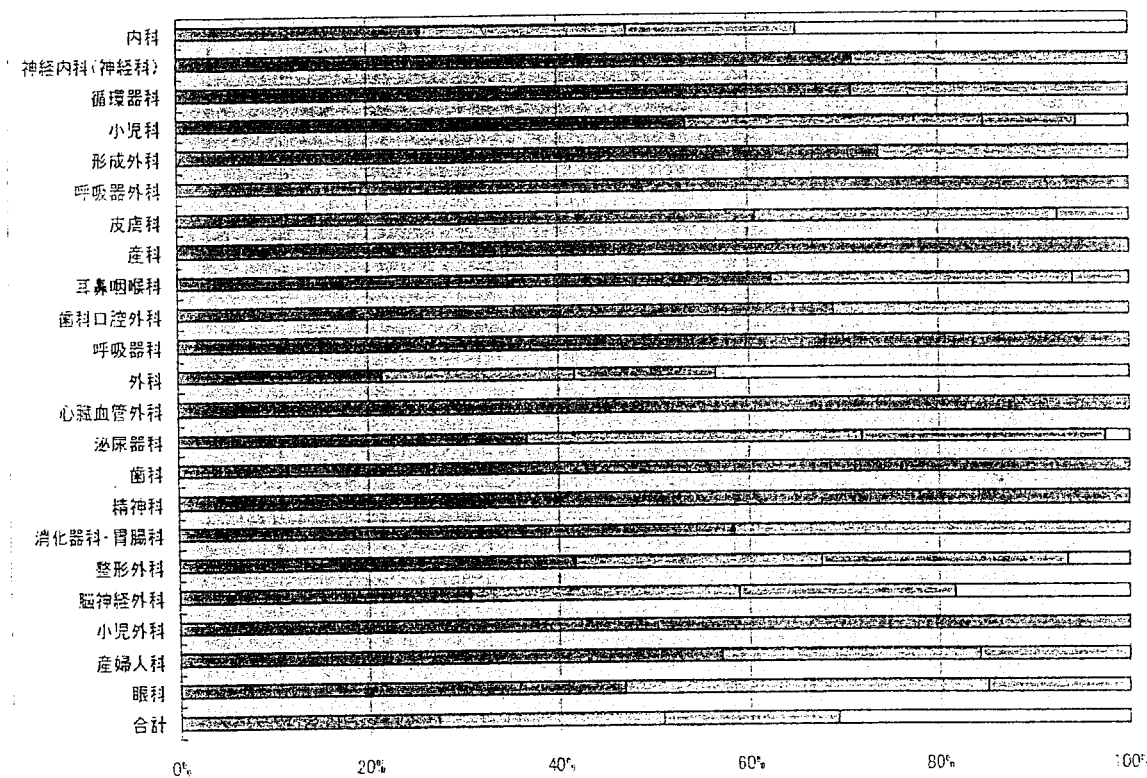
表 4- (1) -4 医療施設への入院患者集中化の状況 (地域別・診療科別)



医療施設への入院患者集中化の状況(置賜地域)



医療施設への入院患者集中化の状況(庄内地域)



医師一人当たり一日平均入院患者の医療施設分布

診療科別医師数及び同一日平均入院患者数から、医師一人が一日に入院治療に関わる患者数の施設分布を比較した。

一日平均入院患者数「5人未満」が最も多い施設数割合の主な診療科は、「形成外科」が5施設（100.0%）、「眼科」が14施設（93.3%）、「小児科」が12施設（60.0%）、「精神科」が5施設（55.6%）などであった。「5～10人」が最も多い診療科は、「外科」が18施設（50.0%）、「内科」が14施設（35.0%）などであった。「10～15人」は、「神経内科（神経科）」が5施設（41.7%）などであった。「15～20人」は、「脳神経外科」が6施設（40.0%）であった。また、「整形外科」は「5～10人」及び「10～15人」がともに8施設（33.3%）、「産婦人科」は「5～10人」及び「10～15人」がともに6施設（31.6%）であった。さらに「20人以上」を取り扱う医療施設が、「内科」が9施設（22.5%）、「整形外科」が3施設（12.5%）あったことが特徴的である。

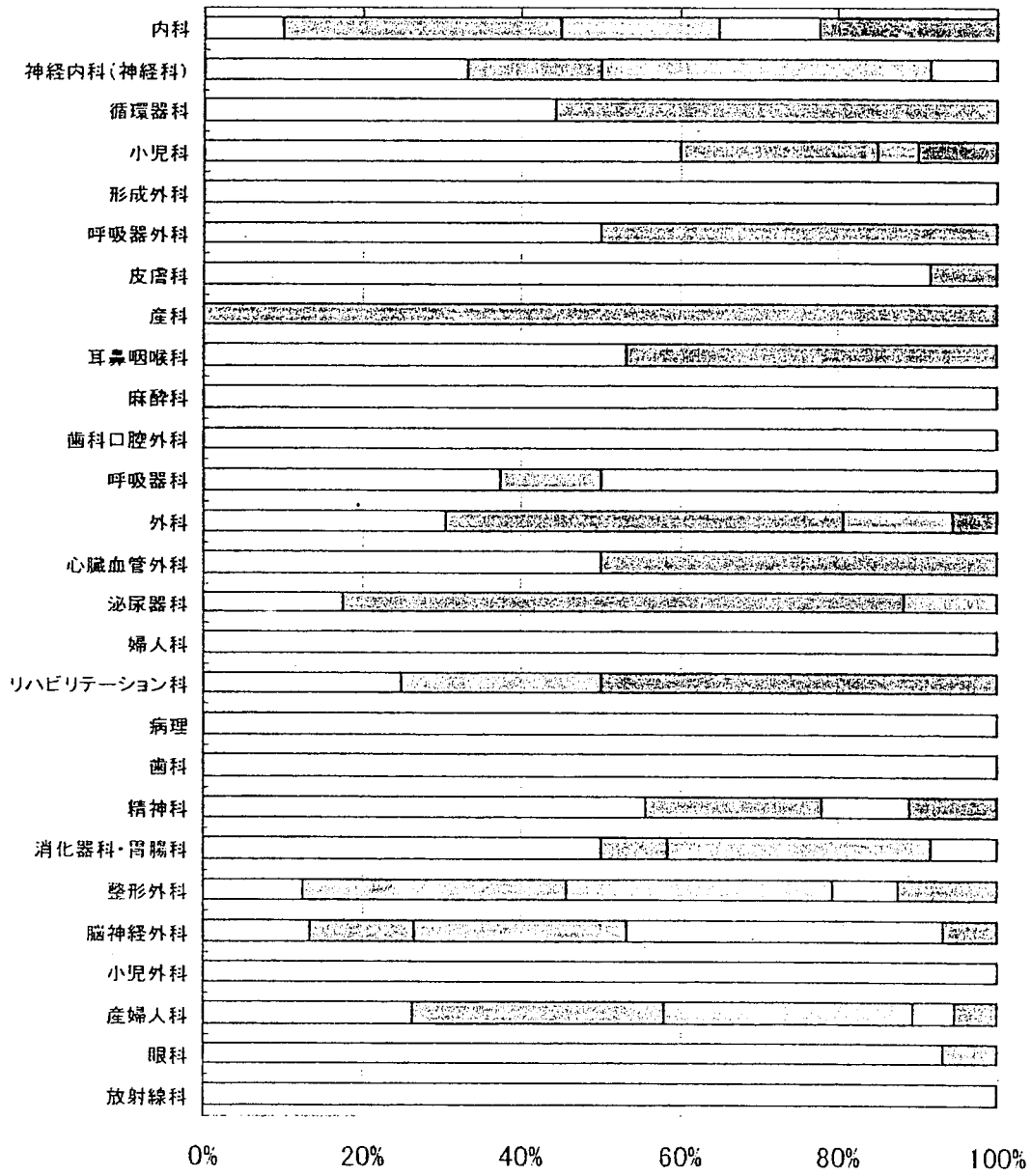
表 4. (1) -5 医師一人当たり一日平均入院患者数の医療施設分布（診療科別）

	～5人		5～10人		10～15人		15～20人		20人以上		合計
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	
内科	4	10.0%	14	35.0%	8	20.0%	5	12.5%	9	22.5%	40
精神科	5	55.6%	2	22.2%			1	11.1%	1	11.1%	9
神経内科(神経科)	4	33.3%	2	16.7%	5	41.7%	1	8.3%			12
呼吸器科	3	37.5%			1	12.5%	4	50.0%			8
消化器科・胃腸科	6	50.0%	1	8.3%	4	33.3%	1	8.3%			12
循環器科	4	44.4%	5	55.6%							9
小児科	12	60.0%	5	25.0%	1	5.0%			2	10.0%	20
外科	11	30.6%	18	50.0%	5	13.9%			2	5.6%	36
整形外科	3	12.5%	8	33.3%	8	33.3%	2	8.3%	3	12.5%	24
形成外科	5	100.0%									5
脳神経外科	2	13.3%	2	13.3%	4	26.7%	6	40.0%	1	6.7%	15
呼吸器外科	1	50.0%	1	50.0%							2
心臓血管外科	3	50.0%	3	50.0%							6
小児外科	2	100.0%									2
皮膚科	11	91.7%	1	8.3%							12
泌尿器科	3	17.6%	12	70.6%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	17
産婦人科	5	26.3%	6	31.6%	6	31.6%	1	5.3%	1	5.3%	19
産科	0	0.0%	1	100.0%							1

婦人科	2	100.0%								2
眼科	14	93.3%	1	6.7%						15
耳鼻咽喉科	8	53.3%	7	46.7%						15
リハビリテーション科	1	25.0%			1	25.0%		2	50.0%	4
放射線科	15	100.0%								15
麻酔科	16	100.0%								16
病理	9	100.0%								9
歯科口腔外科	7	100.0%								7
歯科	5	100.0%								5

医師一人当たり一日平均入院患者数の医療施設分布

□ ~5人 □ 5~10人 □ 10~15人 □ 15~20人 □ 20人以上



(2) 地域別入院患者延べ数

全体

地域ごとに見ると、全入院患者のうち村山地域が46.2%と半分近くを占めている。次いで置賜地域が21.5%、庄内地域が18.7%、最上地域が10.1%、県外が2.5%などとなっている。

### 地域別割合

- ・ 村山地域：地域全体の入院患者のうち、自医療圏の患者が91.7%を占めており、置賜地域が2.9%、最上地域が1.7%、庄内地域が0.8%となっている。
- ・ 最上地域：地域全体の入院患者のうち、自医療圏の患者が92.2%を占めており、村山地域が2.5%、庄内地域が0.2%、置賜地域が0.0%となっている。
- ・ 置賜地域：地域全体の入院患者のうち、自医療圏の患者が89.5%を占めているが、自診療圏の患者割合が最も低い。村山地域が3.1%、庄内地域が1.4%、最上地域が0.7%となっている。
- ・ 庄内地域：地域全体の入院患者のうち、自医療圏の患者が97.2%を占めており、4地域の中で自診療圏の患者割合が最も高い。最上地域が0.5%、村山地域が0.3%、置賜地域が0.1%となっている。

表 4-12 出身地別別・院別患者数

(単位:人)

患者出身 地域 医療 施設	村山地域		最上地域		置賜地域		庄内地域		県外		その他 住所不明		合計
	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数
村山地域	734,667	91.7%	13,359	1.7%	22,861	2.9%	6,117	0.8%	17,654	2.2%	6,322	0.8%	800,980
最上地域	3,935	2.5%	147,087	92.2%	31	0.0%	290	0.2%	1,177	0.7%	7,014	4.4%	159,534
置賜地域	11,148	3.1%	2,469	0.7%	325,523	89.5%	5,077	1.4%	17,900	4.9%	1,750	0.5%	363,867
庄内地域	853	0.3%	1,369	0.5%	167	0.1%	291,696	97.2%	4,172	1.4%	1,750	0.6%	300,007
合計	750,603		164,284		348,582		303,180		40,903		16,836		1,624,388

### (3) 診療科別一日平均外来患者数

#### 全体

「内科」が5,861.7人で最も多く、全体の外来患者数19,239.9人の30.5%を占めている。次いで、「整形外科」が2,463.3人(12.8%)、「外科」が1,678.1人(8.7%)、「産婦人科」が1,099.0人(5.7%)、「眼科」が1,046.5人(5.4%)、「小児科」が1,045.0人(5.4%)、「耳鼻咽喉科」が996.7人(5.2%)などであった。

#### 地域別の特徴

- ・ 村山地域：「内科」が2,868.3人で地域計9,022.1人の31.8%を占めている。次いで、「整形外科」が1,209.9人(13.4%)、「外科」が664.5人(7.4%)、「産婦人科」が641.8人(7.1%)などとなっている。同地域では、産婦人科患者の割合が他地域(2.5%~6.0%)に比べ高いのが特徴的である。
- ・ 最上地域：「内科」が693.9人(地域計1,702.0人の40.8%)と最も多く、次いで「整形外科」が246.1人(14.5%)、「耳鼻咽喉科」が178.7人(10.5%)、「外科」が138.2人(8.1%)、「泌尿器科」が90.9人(5.3%)などとなっている。同地域では、「耳鼻咽喉科」の外来患者数割合が10.5%と、他地域の2倍以上となっている。

ことが特徴的である。

- ・ 置賜地域：「内科」が1,227.9人（地域計4,359.6人の28.2%）と最も多く、次いで「整形外科」が589.2人（13.5%）、「外科」が288.3人（6.6%）、「小児科」が285.4人（6.5%）、「耳鼻咽喉科」が236.0人（5.4%）などとなっている。
- ・ 庄内地域：「内科」が1,071.6人（地域計4,156.3人の25.8%）と最も多く、次いで「外科」が587.1人（14.1%）、「整形外科」が418.1人（10.1%）、「産婦人科」が247.7人（6.0%）、「小児科」が238.1人（5.7%）などとなっている。同地域は、「外科」の外来患者数割合が14.1%と全体平均8.7%を大きく上回っていることが特徴的である。

表4-19-1 一日平均外来患者数（地域別・診療科別）

回答施設数	村山地域		最上地域		置賜地域		庄内地域		合計	
	21	割合	4	割合	9	割合	10	割合	44	割合
内科	2,868.3	31.8%	693.9	40.8%	1,227.9	28.2%	1,071.6	25.8%	5,861.7	30.5%
心療内科	40.6	0.5%					0.2	0.0%	40.8	0.2%
精神科	152.0	1.7%			189.3	4.3%	119.4	2.9%	460.7	2.4%
神経内科(神経科)	172.8	1.9%	17.0	1.0%	66.6	1.5%	91.4	2.2%	347.8	1.8%
呼吸器科	53.8	0.6%			60.9	1.4%	42.9	1.0%	157.6	0.8%
消化器科・胃腸科	146.0	1.6%			117.0	2.7%	195.2	4.7%	458.2	2.4%
循環器科	88.9	1.0%			77.6	1.8%	91.1	2.2%	257.6	1.3%
アレルギー科										
リウマチ科										
小児科	441.7	4.9%	79.8	4.7%	285.4	6.5%	238.1	5.7%	1,045.0	5.4%
外科	664.5	7.4%	138.2	8.1%	288.3	6.6%	587.1	14.1%	1,678.1	8.7%
整形外科	1,209.9	13.4%	246.1	14.5%	589.2	13.5%	418.1	10.1%	2,463.3	12.8%
形成外科	60.8	0.7%			34.7	0.8%	57.4	1.4%	152.9	0.8%
気管食道科										
脳神経外科	296.2	3.3%	55.0	3.2%	218.9	5.0%	173.4	4.2%	743.5	3.9%
呼吸器外科	16.9	0.2%					12.1	0.3%	29.0	0.2%
心臓血管外科	39.0	0.4%			19.3	0.4%			58.3	0.3%
小児外科					19.2	0.4%	4.1	0.1%	23.3	0.1%
皮膚科	323.4	3.6%	69.5	4.1%	166.8	3.8%	163.1	3.9%	722.8	3.8%
泌尿器科	389.0	4.3%	90.9	5.3%	204.1	4.7%	191.8	4.6%	875.8	4.6%
産婦人科	641.8	7.1%	42.7	2.5%	166.8	3.8%	247.7	6.0%	1,099.0	5.7%
産科							49.6	1.2%	49.6	0.3%
婦人科	0.4	0.0%	1.7	0.1%	64.3	1.5%	0.6	0.0%	67.0	0.3%
眼科	512.1	5.7%	84.4	5.0%	248.9	5.7%	201.1	4.8%	1,046.5	5.4%
耳鼻咽喉科	417.7	4.6%	178.7	10.5%	236.0	5.4%	164.3	4.0%	996.7	5.2%
リハビリテーション科	86.3	1.0%							86.3	0.4%

放射線科	113.4	1.3%	4.0	0.2%	10.5	0.2%	16.6	0.4%	144.5	0.8%
病理										
麻酔科	25.0	0.3%			24.6	0.6%	1.6	0.0%	51.2	0.3%
こう門科										
歯科口腔外科	156.6	1.7%			43.0	1.0%	27.7	0.7%	227.3	1.2%
歯科	103.8	1.2%			0.3	0.0%	47.5	1.1%	151.6	0.8%
矯正歯科										
合計	9,022.1	100.0%	1,702.0	100.0%	4,359.6	100.0%	4,156.3	100.0%	19,239.9	100.0%

(注)「割合」は、各項目の数値を、「合計」の数値で除したもの。

### 医師（常勤）一人一日当たり外来患者数

#### <全体>

全体の医師一人一日当たり外来患者数は、17.8人であった。

患者数の多い診療科では、「皮膚科」が30.1人、「眼科」が29.1人、「耳鼻咽喉科」が28.5人、「内科」が26.6人、「整形外科」が25.9人などに対し、「小児科」が10.9人、「脳神経外科」が16.5人、「形成外科」が17.0人など相対的に少なかった。

地域では、村山地域が14.7人と最も少なく、次いで庄内地域が18.1人、置賜地域が24.2人、最上地域が28.4人であった。

#### <地域別>

- ・ 内科：村山地域が21.9人と最も少なく、次いで庄内地域が26.8人、最上地域が28.9人に対し、置賜地域が49.1人で村山地域の倍以上であった。
- ・ 神経内科（神経科）：村山地域が9.6人、置賜地域が16.7人、最上地域が17.0人に対し、庄内地域は30.5人で他地域の2倍から3倍となっている。
- ・ 小児科：村山地域が12.6人と最も少なく、庄内地域が19.8人、置賜地域が28.5人に対し、最上地域は39.9人で他地域の2倍から3倍となっている。
- ・ 外科：村山地域8.7人、置賜地域11.5人、庄内地域13.7人、最上地域13.8人となっている。
- ・ 整形外科：村山地域が22.8人、庄内地域が23.2人に対し、置賜地域が34.7人、最上地域が35.2人と前者2地域と後者2地域で一日当たり10人以上の差が見られる。
- ・ 脳神経外科：村山地域が10.2人に対し、庄内地域が24.8人、最上地域が27.5人、置賜地域が31.3人となっており、村山地域と他3地域との差が大きい。
- ・ 皮膚科：村山地域が20.2人に対し、最上地域が34.8人、庄内地域が54.4人、置賜地域が55.6人と村山地域と他3地域との差が大きい。
- ・ 泌尿器科：村山地域が15.0人に対し、庄内地域が24.0人、置賜地域が29.2人、最上地域が45.5人と地域ごとの格差がやや大きい。
- ・ 産婦人科：置賜地域が18.5人、村山地域が20.1人、庄内地域が24.8人に対し、最上地域が42.7人と他3地域の2倍以上または2倍程度となっている。
- ・ 眼科：村山地域が24.4人、次いで庄内地域が33.5人、置賜地域が35.6人、最上地域が42.2人となっている。



耳鼻咽喉科：村山地域が19.9人、次いで庄内地域が27.4人、置賜地域が39.3人、最上地域が89.4人となっており、最上地域は庄内地域及び置賜地域の2倍以上、村山地域の5倍弱の外来患者数となっている。

表4-3-2 医師一人当たり一日平均外来患者数（地域別・診療科別）

（単位：人）

	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域	診療科計
内科	21.9	28.9	49.1	26.8	26.6
精神科	10.9		21.0	29.9	17.1
神経内科(神経科)	9.6	17.0	16.7	30.5	13.4
呼吸器科	4.1		10.2	14.3	7.2
消化器科-胃腸科	9.7		7.8	13.9	10.4
循環器科	8.9		7.1	9.1	8.3
小児科	12.6	39.9	28.5	19.8	17.7
外科	8.7	13.8	11.5	13.7	10.9
整形外科	22.8	35.2	34.7	23.2	25.9
形成外科	15.2		34.7	14.4	17.0
脳神経外科	10.2	27.5	31.3	24.8	16.5
呼吸器外科	8.5			3.0	4.8
心臓血管外科	4.3		6.4	0.0	3.4
小児外科	0.0			4.1	11.7
皮膚科	20.2	34.8	55.6	54.4	30.1
泌尿器科	15.0	45.5	29.2	24.0	20.4
産婦人科	20.1	42.7	18.5	24.8	21.1
産科				16.5	16.5
婦人科	0.4			0.6	33.5
眼科	24.4	42.2	35.6	33.5	29.1
耳鼻咽喉科	19.9	89.4	39.3	27.4	28.5
リハビリテーション科	17.3			0.0	14.4
放射線科	5.2	2.0	2.6	4.2	4.5
麻酔科	0.9	0.0	4.1	0.2	1.1
病理	0.0		0.0	0.0	0.0
歯科口腔外科	13.1		14.3	9.2	12.6
歯科	20.8			23.8	21.7
地域計	14.7	28.4	24.2	18.1	17.8

<病院種別>

- ・ 内科：「国立」が7.6人と他種別に比べ最も少なく、「自治体」26.9人、「私的」37.0人、「自治体」26.9人、「公立・公的」41.7人と大きな差が見られた。
- ・ 小児科：「国立」が4.3人で最も少なく、「自治体」が19.5人、「私的」が19.9人、「公立・公的」が29.5人と他3種別との格差が大きかった。
- ・ 外科：「国立」が3.2人に対し、「自治体」が10.8人、「公立・公的」が11.3人、「私的」が15.1人となっている。
- ・ 整形外科：「国立」が9.2人と最も少なく、次いで「自治体」が26.7人、「公立・公的」が27.3人、「私的」が39.0人であった。
- ・ 脳神経外科：「国立」が3.0人と最も少なく、「自治体」が15.8人、「公立・公的」が28.0人、「私的」が32.2人であった。
- ・ 泌尿器科：「国立」が3.4人と最も少なく、「私的」が20.3人、「自治体」が24.6人、「公立・公的」が27.5人であった。
- ・ 産婦人科：「国立」が7.8人に対し、「公立・公的」が20.3人、「私的」が25.3人、「自治体」が25.8人であった。
- ・ 眼科：「国立」が8.9人に対し、「私的」が27.2人、「公立・公的」が36.7人、「自治体」が37.0人であった。
- ・ 耳鼻咽喉科：「国立」が6.4人に対し、「公立・公的」が35.2人、「自治体」が35.3人、「私的」が46.4人であった。
- ・ 医師一人一日当たり平均外来患者数において、4病院種別のうち最も多い平均患者数（4病院種別すべてで患者数が計上された診療科）で「公立・公的」が1位となったのは「内科」「小児科」「皮膚科」「泌尿器科」、「私的」が1位となったのは「神経内科（神経科）」「外科」「整形外科」「脳神経外科」「耳鼻咽喉科」「歯科」「口腔外科」、 「国立」はゼロ、その他の診療科では「自治体」が1位であった。

表1-1-2 医師一人当たり平均外来患者数（病院種別・診療科）

(単位:人)

	国立	公立・公的	自治体	私的	診療科計
内科	7.6	41.7	26.9	37.0	26.6
精神科	9.3	15.5	21.3		17.1
神経内科(神経科)	4.1	14.1	17.1	36.5	13.4
呼吸器科	4.9	0.0	14.1	7.4	7.2
消化器科・胃腸科	0.0	2.9	15.7	12.5	10.4
循環器科		0.0	10.9	14.0	8.3
小児科	4.3	29.5	19.5	19.9	17.7
外科	3.2	11.3	10.8	15.1	10.9
整形外科	9.2	27.3	26.7	39.0	25.9
形成外科		17.7	16.9		17.0
脳神経外科	3.0	28.0	15.8	32.2	16.5

呼吸器外科			4.8		4.8
心臓血管外科		4.2	3.3	0.0	3.4
小児外科			20.6	0.0	11.7
皮膚科	6.7	46.4	44.9	37.4	30.1
泌尿器科	3.4	27.5	24.6	20.3	20.4
産婦人科	7.8	20.3	25.8	25.3	21.1
産科			16.5		16.5
婦人科			25.2	5.8	33.5
眼科	8.9	36.7	37.0	27.2	29.1
耳鼻咽喉科	6.4	35.2	35.3	46.4	28.5
リハビリテーション科	5.2	34.4		3.6	14.4
放射線科	2.3	2.9	6.9	4.6	4.5
麻酔科	1.2	1.2	1.2	0.0	1.1
病理	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
歯科口腔外科	8.0	14.3	8.5	28.4	12.6
歯科	12.6	31.5	35.8	0.0	21.7
病院種別計	5.8	20.9	19.5	23.4	17.8

#### 医療施設への外来患者集中化の状況

地域の診療科別外来患者数について、医療施設上位(3位まで)の占める比率を基に、医療圏における医療施設への集中化状況を比較した。

- ・ 村山地域：診療科合計では、上位1施設で全体の14.9%、上位2施設で29.5%と約3割を占め、上位3施設では41.5%を占めている。診療科別では、1施設で地域全体をカバーしている診療科は、「心療内科」のみであった。上位2施設で地域全体をカバーしているのは、「歯科口腔外科」「心臓血管外科」「消化器科・胃腸科」などであった。上位3施設で地域全体をカバーしているのは、「形成外科」「リハビリテーション科」であった。一方、上位3施設の比率が最も低い(各施設に分散されている)のは「内科」が35.8%、「外科」が43.3%、「整形外科」が43.4%などであった。
- ・ 最上地域：全体で4施設と母数が少ないこともあり、診療科合計では、上位1施設で地域全体の94.9%、上位2施設で98.6%、上位3施設で99.5%に達している。診療科別では、1施設で地域全体をカバーしているのは、「神経内科(神経科)」「皮膚科」「泌尿器科」「脳神経外科」「産婦人科」「放射線科」であった。上位2施設で地域全体をカバーしているのは、「小児科」「耳鼻咽喉科」「眼科」であった。上位3施設では「外科」が100%をはじめ、「内科」が99.4%、「整形外科」が99.6%とほぼ100%となっている。
- ・ 置賜地域：合計では、上位1施設で全体の29.6%、上位2施設で57.4%、上位3施設で70.7%と7割以上を占めている。診療科別では、1施設で地域全体をカバーしている診療科は、「形成外科」「歯科口腔外科」であった。上位2施設で地域全体をカバーしているのは、「循環器科」「心臓血管外科」「消化器科・胃腸科」などであった。